

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.57
2012.6

くしろ丹頂



C O N T E N T S

- 第6回 釧路丹頂農業協同組合通常総会 ————— 1
- 第6回 釧路丹頂農業協同組合通常総会・
 瀧澤義一組合長挨拶 ————— 2
- 第34回 釧路B&Wショウ ————— 3
- 平成24年度 新規就農者へ激励状を贈呈
 第6回 釧路丹頂農協女性部交流会 ————— 4
- 普及センターだより ————— 5
- 理事会報告 / 辞令発令 ————— 6
- 組織機構図 ————— 7・8
- 生乳生産実績 / 家畜販売市況情報 / 退職者挨拶 ————— 9



釧路B&Wショウ (大楽毛家畜共進会場)

第6回 釧路丹頂農業協同組合通常総会

五月十八日(金)、鶴居村総合センターにおいて、第六回釧路丹頂農業協同組合通常総会が開催されました。

開会にあたりJA綱領を全員で斉唱し、瀧澤義一組合長から開会の挨拶がありました。また、御来賓の皆様を代表し、鶴居村長 日野浦正志様、JA北海道中央会根釧支所長 横田勝美様から御挨拶を頂きました。

総会の定足数は、正組合員総数423名に対し、出席組合員数351名(本人出席67名、代理人出席11名、書面議決273名)により総会は成立し、議長に音別地区の大和田清一氏、副議長に鶴居地区の折笠文則氏が選出され、議事を進行致しました。

議案第一号 平成二十三年度(第六年度)事業報告、剰余金処分案の承認についてから、議案第六号まで及び報告事項並びに特別決議について順次上程され、質疑応答後、議案は全件議決されました。総会に御出席頂きました御来賓の方々、並びに組合員の皆様方には深く感謝を申し上げますとともに、今後も農協の事業運営に対し、より一層の御協力を賜りたく、宜しく御願ひ申し上げます。



(左)折笠文則 副議長 (右)大和田清一 議長



出席した組合員の皆様

TPP(環太平洋連携協定)など、貿易交渉に関する決議

- ① 例外なき関税撤廃を原則とするTPP交渉への正式参加表明の断固阻止。
- ② 日豪EPAや日中韓FTAなど、全ての貿易交渉での重要品目の関税維持。
- ③ 食料自給率50%の目標達成による食料安全保障の確立の観点など「真の国益とは何か」を問う国民的議論・理解醸成に向けた取組みの強化。



決議案を読み上げる
松井俊治 常務

上記事項の特別決議は、満場一致で決議されました。

第六回通常総会挨拶

生産基盤の

強化取り組みを!!



理事長 瀧澤 義一

第六回通常総会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

この冬を振り返りますと、全道的に積雪が多かった事や、春先の天候不順が続き、牧草地への肥料散布作業など、春の農作業の進み具合が危惧される所があります。

昨年は、三月十一日の東日本大地震、津波による福島原発事故による放射能汚染などが、日本の経済情勢も含め、私どもにも大変な影響を及ぼしているところでございます。農業界、特に生乳需給を考

低価格、低消費の状況に落ち込んできており、生産したものが全て付加価値等を加えながら相応の値段で販売していきたいような形に早く戻していきたいと強く考えるところであります。

現在、平成二十四年度の乳価交渉が大幅に遅延しており、皆様に陳謝を申し上げなければならぬと思うところであります。現況においては、用途別の中での調整を進めながら、プール乳価でしっかりとした価格設定をさせていただくという事に取り組んでおり、ご理解頂きたく思います。五月末には、販売委員会、酪対の中で一定程度の報告、価格設定のお知らせが出来ように取り組んでいる最中でありまして、時期が延びる事については、お許しを頂きたいと考えているところであります。

丹頂農協の生乳生産量につきましても、合併六年目、非

常に厳しい状況の中で十万tを確保しながら、その上に増産をしていく事などについて、目標を持って取り組む運営をさせて頂いているところであります。そして更に前向きに取り組んでいただけるように、農協として取り組まなければいけない事、あるいは連合会としてしっかりとみなさんの声を反映させながら、事業運営にあたって参る所存です。

四月に三日間開催された地区別懇談会の中では、非常に積極的に前向きな御意見を頂きました。懇談会終了後の理事会では、各地区の組合員の方々から頂いた御意見を、役員、監事を含めて協議させて頂きました。丹頂農協として、合併前から皆さんと協議し、約束をした合併農協によるコストの削減、人材の育成等についてその約束が果たされていないのではないかと、いう厳しいご意見も多数あった

わけでありまして、理事者と致しましても、その目標を一度も見失うことなく、取り組んできているということについては、ご理解を頂きたいわけでありまして。さらに、系統事業、系統利用率、農協全利用等についてのご意見が多々あったわけでございますし、これも合併したなかでの一つの大きな目標として認識しております。日本経済の情勢、世界動向等を含め、その変遷を重ねている中でも、農協としての使命、理念が変わるものではないかと、組合員の皆さんとともにしっかりと取り組んでいかなければいけないと肝に銘じているところであります。

本日は、非常にお忙しい中を、ご臨席ご指導頂きますご来賓各位、関係機関団体及び組合員の皆様から感謝御礼を申し上げます。

(要旨抜粋)

釧路B&Wショウ開催



五月十二日、釧路市大楽毛の釧路農協連共進会場で釧路B&Wショウが開催されました。

釧路管内6JA（釧路太田・浜中町・標茶町・弟子屈町・阿寒町・釧路丹頂（鶴居・西部））から、計十六頭の出品牛が集まり資質を競いました。審査員は、二瓶義則氏（中標津町計根別酪農家）が務め、1部育成ジュニアクラス（9ヶ月未満）から14部地区選抜牛群（未經産2頭・経産2頭）の各部について審査が行なわれました。また、デリラクイーンは、JA北海道中央会根釧支所の高橋麻里子さんが務めました。

審査の結果、グランドチャンピオンに音別地区、(株)敬和ファームの出品牛KWF サンチエリア ダーハム ビュー（ジュニア二歳クラス）が、またリザーブインターミディエイトチャンピオンに音別地区、(株)大坂ファームの出品牛YKT エビデール ルージュ（シニア三歳クラス）がともに選出されました。

当JAは全体を通して優秀な成績を収め、日頃の乳牛改良に対し敬意を表すると同時に、今後の更なるご活躍をご期待申し上げます。主な入賞牛及び出品者は表のとおりです。

入賞牛一覽

グランドチャンピオン		KWF サンチエリア ダーハム ビュー				(株)敬和ファーム (音別)			
リザーブインターミディエイトチャンピオン		YKT エビデール ルージュ				(株)大坂ファーム (音別)			
部	順位	名号	出品者(地区)		部	順位	名号	出品者(地区)	
1部	3	ダツチランド ルーベンス アランド RED	増田 一真(鶴居)	1	1	KWF サンチエリア ダーハム ビュー	(株)敬和ファーム(西部)		
	4	ウイス マリー パフォーマンス ブラツト	菊地 栄司(鶴居)		4	KWF エレガンス アドベント イライシャ	(株)敬和ファーム(西部)		
	5	ウツズスター エンペラー ブラツクストーン レオ	林 稔幸(西部)		6	OP オラホーム アシユラー ジョンジョン	植田 紘史(鶴居)		
2部	1	OP オラホーム T-OFF レオノア	植田 紘史(鶴居)	9部	1	TKS ウィンナー ミノツコ ダンデー	清水 武志(鶴居)		
	3	アワープライド シド ブルーミン	植田 紘史(鶴居)		11部	1	YKT エビデール ルージュ	(株)大坂ファーム(西部)	
	7	SP ルイスデール リリー サーマン ET	(農)清和農場(鶴居)			3	アドミラル カリスマ エース	松田 浩二(西部)	
	12	ウツズスター テキーラ アレクサンダー ローズ ET	林 稔幸(西部)			4	ヘイチャン ゴールドウイン クライスラー	伊深 洋平(西部)	
	13	ヒシヌマファーム S ダンディー アイデアル	尙菱沼ファーム(鶴居)		6	セジス ブラッド ミスチル	佐藤 一哉(西部)		
14	フオグランド ドリーム アイオン マルテデー	五十嵐大地(西部)	12部	4	ウツズスター ゲツケイ ファースト カット	林 稔幸(西部)			
3部	1	ヒンベル AKBN 4080 アイオン		(農)清和農場(鶴居)	13部	2	トリプル セプテンバー ブローカー	細谷 智(西部)	
	2	M M サム マチムラ チャンプス	松下 雅幸(鶴居)	3		スプリング ジェスロ ルデー	(農)清和農場(鶴居)		
	4	ヘイチャン ベツス DM アイオン	伊深 洋平(西部)	14部	2	ヘイチャン ベツス DM アイオン	釧路丹頂農協 西部支部		
	5	BS エスケイブ アイオン ゲイブ	(株)大坂ファーム(西部)			KWF サンチエリア ダーハム ビュー			
3	セジス エルデー ジャグラ	(農)清和農場(鶴居)	YKT エビデール ルージュ						
1	アワープライド デンゼル レインボー	植田 紘史(鶴居)	アワープライド デンゼル レインボー						
5部	4	ウイス マリー ブラッド トリビア	菊地 栄司(鶴居)	4	ヒシヌマファーム ロイヤル ダンディー デラツクス	釧路丹頂農協 鶴居支部			
	6	アドミラル シルキー ゴールドウイン	松田 浩二(西部)		TKS ウィンナー ミノツコ ダンデー				
6部	2	ヒシヌマファーム ロイヤル ダンディー デラツクス	尙菱沼ファーム(鶴居)		スプリング ジェスロ ルデー				

新規就農者へ激励状を贈呈!!



左から、伊藤康宏さん、松下善貴さん、松下百鶴里さん、松野学さん

五月二十六日(土)、本所で平成二十四年度新規就農者(後継者)に対し激励状を贈呈しました。

J Aグループ北海道が推進している新規就農者への激励状贈呈事業の一環により、北海道の農業・農村を担う一員として、新規就農者が英知と努力をもって農業に意欲的に取り組むことを期待して実施しているものです。

今回は、伊藤康宏さん(鶴居村支雪裡)、松下善貴さん(鶴居村下幌呂)、松下百鶴里さん(鶴居村下幌呂)、松野学さん(白糠町庶路)の四名に瀧澤組合長から激励状が手渡されました。

今後の釧路酪農を担う後継者として御期待致しております。

第6回 釧路丹頂農協女性部交流会 開催



フラダンス講習会の様子

五月三十一日、鶴居村総合センターで、第六回 釧路丹頂農協女性部交流会が開催されました。今年で六回目を迎えるこの交流会には、4地区から女性部員・関係者合わせて五十二名が参加しました。カイノエ フラダンスクラブ代表 川尻道子講師によるフラダンス講習会が行なわれ、フラダンスの基礎練習から振り付けなどを学びました。

また、鶴居支部部員の調理によるバイキング形式の会食を行ない、会食後には講習を受けて上達したフラダンスを披露し、全員で楽しく交流を深めました。

分析結果			原物中
乳酸	Lac	%	0.14
酢酸	Ace	%	1.79
酪酸	But	%	0.05
アンモニア態窒素/全窒素	NH ₃ -N/TN	%	10.08

表1 粗飼料分析結果（発酵品質）

区分	基準値
アンモニア態窒素/全窒素	0.8%以下

表2 アンモニア態窒素の基準値

アンモニア態窒素が 過剰なサイレージへの 対処法

アンモニア態窒素の過剰なサイレージは嗜好性が悪く、エサの食い込みを低下させるだけでなく、様々な疾病の原因となります。もしそのようなサイレージを給与する場合は、次のことに注意しましょう。

① サイレージのアンモニア態窒素を把握しましょう

サイレージの発酵品質を調べることでアンモニア態窒素を把握することが出来ます。

粗飼料分析を行うときは、必ず発酵品質まで調べるようにしましょう。

② なぜアンモニア態窒素が過剰なサイレージが問題なのか

図1は、第一胃の壁から吸収された過剰なアンモニアが引き起こす様々な障害を示しています。

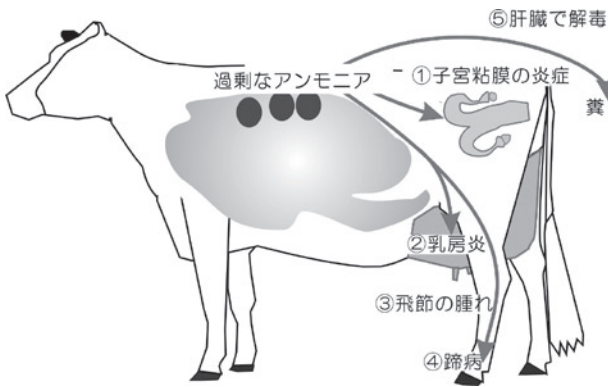


図1. 過剰なアンモニアによる障害

アンモニアは粘膜組織に炎症をもたらしたり、毛細血管の組織を破壊します。

①子宮粘膜に炎症をもたらし、繁殖障害の一因になります。

②乳房の毛細血管が破壊されるため、乳房炎を誘発します。そのため、体細胞数がいつもより高くなります。

③写真二に示すように両方の飛節が腫れたり、④蹄病を誘発するなど、肢・蹄の問題を引き起こす要因となります。



写真1. 飛節の腫れ

⑤過剰なアンモニアは毒なので、肝臓で尿素に解毒して排出します。この時、エネルギーが消費されるので、エネルギー不足の状態になり、乳量の減少や繁殖成績の低下等を引き起こします。

③ 対処法

対処法①

エサ全体のアンモニア濃度を薄める

○アンモニア態窒素が多いサイレージの給与を一部制限し、ビートパルプや購入粗飼料などを給与します。

対処法②

アンモニアの利用を高め、ルーメン壁からの吸収を減らす
○ブドウ糖、糖蜜飼料などの分解速度の速いエネルギー飼料を給与します。また、大麦、トウモロコシなどのデンンプン飼料の給与も効果的です。

対処法③

傷ついた粘膜や血管組織の保護
○ビタミンA・Eをいつもより多めに給与しましょう。特に、ビタミンAは『粘膜保護ビタミン』と呼ばれており、効果があります。

（平成二十四年五月作成）

理事会報告

5月定例理事会

平成24年5月26日(土)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 4月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. JAバンク基本方針に基づく報告について
6. 子会社等の決算状況について

議案第2号 組合業務及び財産（連結含む）の状況に関する情報開示について

議案第3号 融資の承認について

議案第4号 経済預け金の預入について

議案第5号 固定資産の取得について

※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 第6回通常総会における意見・要望等について
2. 今夏の節電対応について

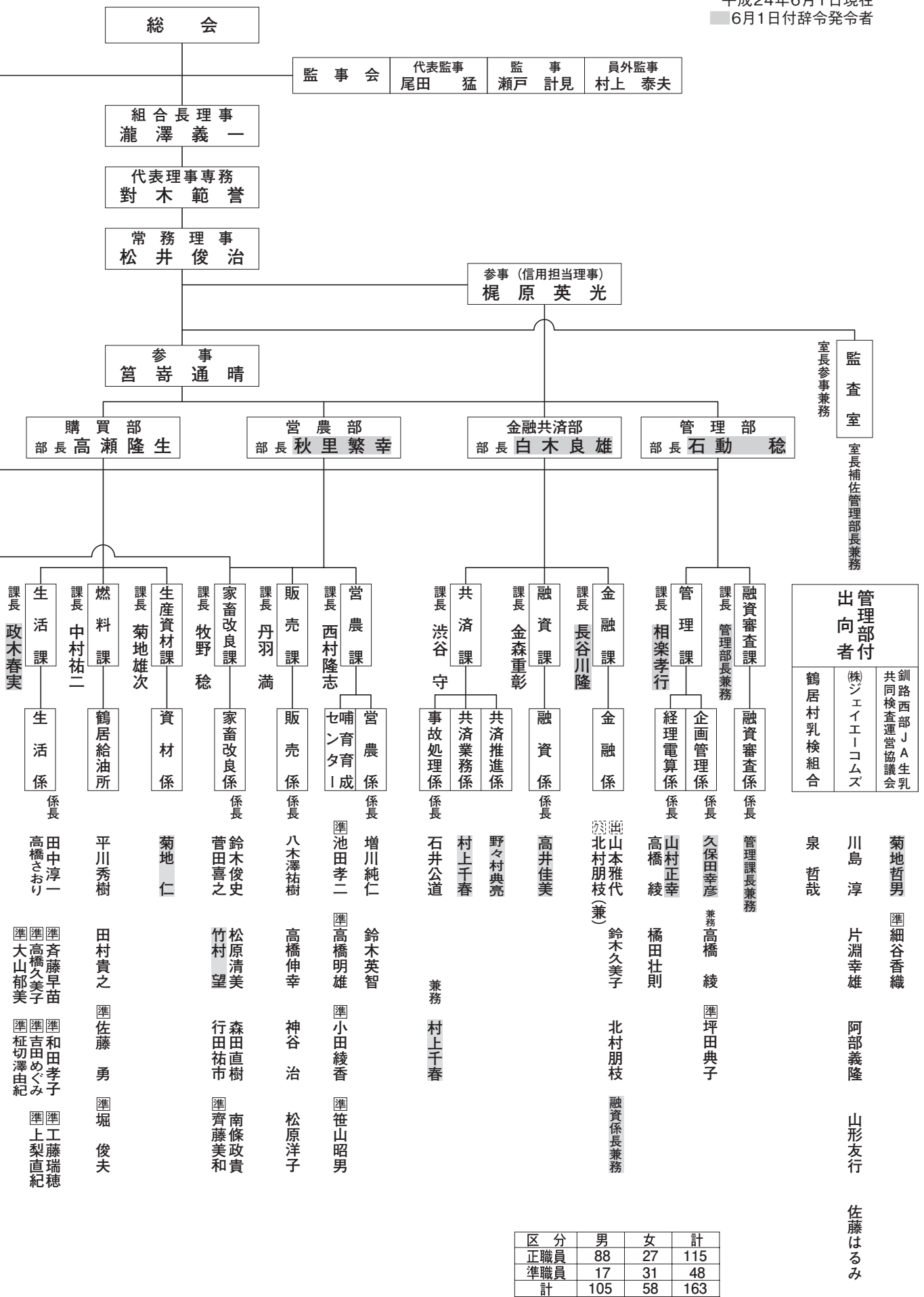
付議事項

議案第1号 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について

辞令発令

(平成24年6月1日付)

対象者	新所属	旧所属
白木良雄	金融共済部長	管理部長兼融資審査課長
秋里繁幸	営農部長	金融共済部長
石動稔	管理部長 兼監査室室長補佐 兼融資審査課長	管理部 管理課長 兼監査室室長補佐
菊地哲男	管理部付（釧路西部JA生乳共同検査運営協議会出向）	購買部 生活課長
長谷川隆	金融共済部 金融課長 事務統一規程類等制定管理者	幌呂支所 金融共済課長
政木春実	購買部 生活課長	幌呂支所 購買課長
相楽孝行	管理部 管理課長 兼融資審査課 融資審査係長	管理部 経理電算係長 兼企画管理係
久保田幸彦	管理部 管理課企画管理係長	管理部 企画管理係長 兼融資審査係長
山村正幸	管理部 管理課経理電算係長	金融共済部 融資課融資係長
高井佳美	金融共済部 融資課融資係長 兼金融課金融係	幌呂支所 金融共済課金融共済係長
菊地仁	購買部 生産資材課資材係長	管理部付（釧路西部JA生乳共同検査運営協議会出向）
野々村典亮	金融共済部 共済課共済推進係	購買部 生産資材課資材係
村上千春	金融共済部 共済課共済業務係 兼事故処理係	白糠支所 金融共済課共済係
鶴岡智史	幌呂支所長 兼幌呂支所営農課長	営農部長
高田栄子	幌呂支所 金融共済課長	金融共済部 金融課長 事務統一規程類等制定管理者
小泉聡	幌呂支所審査役 兼牧場課長	幌呂支所長 兼牧場課長
安藤隆幸	幌呂支所 購買課長	幌呂支所 営農課長
藤原静雄	幌呂支所 金融共済課共済係	金融共済部 共済課共済推進係
金森彰美	幌呂支所 金融共済課金融係 兼共済係	幌呂支所 金融共済課共済係
竹村望	営農部 家畜改良課家畜改良係	白糠支所 家畜改良課家畜改良係
福士哲也	白糠支所 金融共済課長	音別支所 金融共済課長
田中郁尚	白糠支所 営農販売課営農係長	音別支所 営農販売課営農係長
門脇ちか子	白糠支所 金融共済課共済係	金融共済部 共済課共済業務係 兼事故処理係
杉山渚	白糠支所 家畜改良課家畜改良係	営農部 家畜改良課家畜改良係
泉力男	音別支所 金融共済課長	白糠支所 金融共済課長
松崎勇人	音別支所 営農販売課営農係長	白糠支所 営農販売課営農係長
松本典子	音別支所 金融共済課金融係	音別支所 購買課生活係
佐藤智恵	音別支所 購買課生活係	音別支所 金融共済課金融係



区分	男	女	計
正職員	88	27	115
準職員	17	31	48
計	105	58	163

JAくしろ丹頂組織機構図

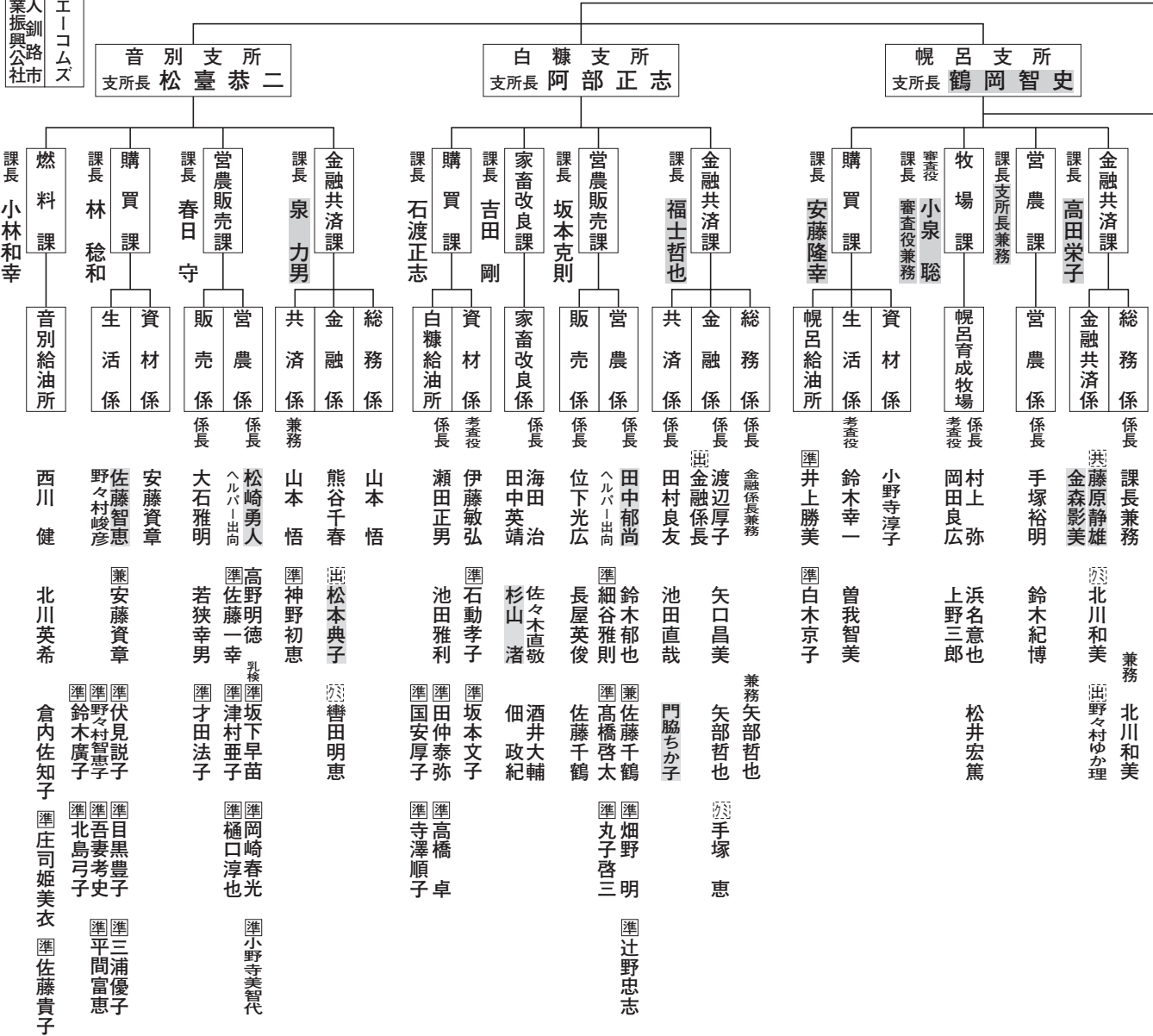
瀧澤義一 武藤清隆	對木範蒼 井出清澄	松井俊治 芳澤改治	高橋達雄 田井博行	松下 勉 大坂博文	学識経験理事 梶原英光	理 事 会
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	----------------	-------

管理金融共済委員会
委員長 大坂 博文

営農経済委員会
委員長 松 下 勉

融 資 協 議 会
委員長 井 出 清 澄

子 会 社
社 員 社
音別町農業振興公社
社団法人 刈路市
株式会社 エイエーコムズ



■平成24年度		生乳生産実績 (5月)			
		月計乳量 (kg)	5月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協		8,802,143.9	101.9	17,186,819.3	101.2
(鶴居地区)		2,982,983.0	106.4	5,803,571.6	105.8
(幌呂地区)		2,289,825.4	99.5	4,517,060.3	98.6
(白糖地区)		1,997,156.0	96.3	3,907,005.9	96.4
(音別地区)		1,532,179.5	104.7	2,959,181.5	103.6
管内計		46,326,973.0	100.7	90,533,614.0	100.3
(前年度管内計)		45,989,397.8		90,260,940.6	

家畜販売市況情報

乳牛

24年6月1日現在

□予想相場

(単位：千円)

規格	種別	登録牛	
		上	中
育成 (8~12ヶ月)		320	~ 250
初妊		530~490	490~460
経産	2産~3産	350	~ 300
	4産~5産	300	~ 250

初生とく

24年6月11日現在

初生とく	規格	単価
	61kg~70kg	都度協議
	45kg~60kg	1,050円/kg
	40kg~44kg	950円/kg

(提供/ホクレン釧路支所)

黒毛和種

24年5月15日音更市場

(価格：円・体重：kg)

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉素	メス	660頭	585,900	16,800	364,881	293	1,245
	去勢	918頭	591,150	69,300	447,777	312	1,436

(提供/ホクレン帯広支所)

大変お世話になりました。

この度、平成24年5月末日をもって釧路丹頂農業協同組合を退職致しました。

昭和56年9月入組、旧鶴居村農協肥育育成牧場の現業から始まりました。この間、農業構造の再編化、農業協同組合のボーダーレス化等大きな変遷を農協業務を通じ肌身しました。この様な中で20年前、地区酪対主催：米国フリーストールコンサルタント事業研修の機会を得、その際NY州コーネル大学特別講義に於いて学び得た酪農経営マネジメントの3原則、① Where we now? ② Where we going?



堀越 宏 祐

幌呂支所牧場課 審査役

③ How do you get there? は、何時の時代にも通じる経営格言、人間格言として貴重な研鑽をさせて頂きました。又、釧路丹頂農協設立時には合併事務局の一員として、農協定款他、合併認可、合併登記等重き任と直面し得たことは、ひとえに組合員、役職員皆様はじめ関係機関方の公私に渡る御指導の賜物と感謝すると共に厚くお礼申し上げます。

最後に今後更なる多極進展の可能を併せ持つ酪農畜産産業を通して、釧路丹頂農協の益々の基幹の発展と組合員並びに役職員皆様のご健勝をご祈念申し上げ、末筆ながら退職のご挨拶とさせて頂きます。長い間お世話になり、誠にありがとうございました。

編集後記
EDITOR'S NOTE

□ 6月に入っても、寒暖の差が激しい日が続いております。日頃の体調管理を十分に行うとともに、乳牛の飼養管理等への配慮も徹底していきましょう。

□ これから夏へ向け、牧草の収穫作業など、農作業繁忙期に入ります。粗飼料については、適期収穫と、最適な調整技術により、最良な粗飼料作りを心掛けましょう。